

## — 製品概要 —

水糊施工用インクジェット壁紙シート

## — 製品情報 —

品番：GM-RWP / RWS

製品名：六甲ウォールペーパー プレーン

六甲ウォールペーパー サンド

規格：940mm×50m 総厚約 210 $\mu$ m

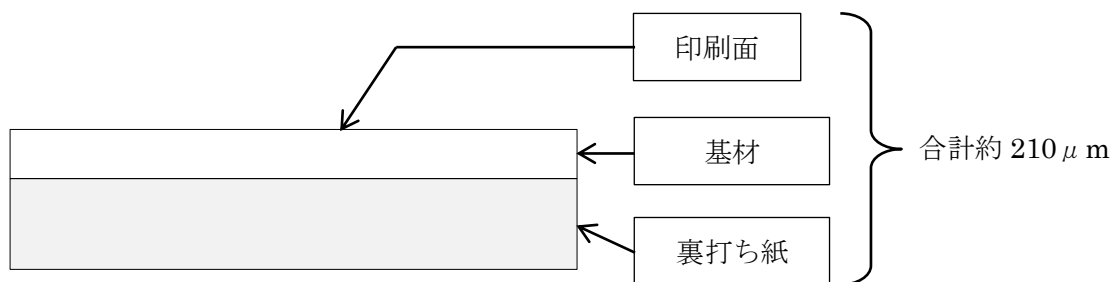
紙管 3 インチ

材質：印刷面（基材） 塩化ビニル樹脂組成物（ポリ塩化ビニル、可塑剤、安定剤、顔料、他）

裏打ち紙 混抄紙（木材繊維、難燃剤）

耐候性：一般の壁紙と同等

構造：



製造：バンドー化学株式会社 南海工場（大阪府泉南市）

販売元：バンドーエラストマー株式会社

## — 含有化学物質 —

## a. RoHS 規制（RoHS2 規制含む）、REACH 規則（第 16 次）

RoHS 規制（RoHS2 規制含む）、および REACH 規則 SVHC（高懸念物質）の対象物質の含有については下記のとおりです。

- （1）基材・印刷面 ……含有はありません。
- （2）支持体（裏打ち紙）……含有はありません。

## b. ELV 規制

規制対象の化学物質について、閾値を超える含有はありません。

## c. ホルムアルデヒド

本製品の製造工程においてホルムアルデヒドを使用しておりません。

### — 耐候性、耐久性 —

耐候性については、屋内使用を前提としている為厳密な測定は行っておりませんが、通常屋内で使用  
する壁紙（一般壁紙と呼ばれるもの）と同等です。

耐久性については、標準的な環境下において、優れた耐擦過性を有します。

ただし、耐候性及び耐久性については、直射日光のあたる場所、空調が常にあたる場所など、ダメージ  
が多くかかる箇所では劣化が早まる可能性がありますのでご注意ください。

### — 防火認定（不燃材料） —

本製品は、規定の下地材及びインクの組み合わせで、防火認定を取得しています。防火認定の書類等  
が必要な場合は、必ず事前にご確認をお願いします。

#### <下地材の組み合わせ>

認定番号	下地材	種類	厚み
NM-3826	建設省告示 第1400号で定める 不燃材料すべて ※金属板以外	石こうボード（12mm以上） ケイ酸カルシウム板（5mm以上） モルタルコンクリート ガラス など	—
QM-0772	建設省告示 第1401号で定める 不燃材料すべて ※金属板以外	石こうボード（9mm以上） など	—

※上記、下地材の種類に当てはまらないものはお使いいただけませんので、ご了承ください。  
※防火認定の対象となるインクの種類がありますので、発行申込書添付の説明書から必ずご確認  
ください。

### — F☆☆☆☆認定 —

本製品は国土交通省の定めるF☆☆☆☆認定（認定番号：MFN-2910）を取得しています。

なお、本製品の使用においてF☆☆☆☆認定となるインクの種類がありますので、発行申込書に添付  
してあります説明書からご確認ください。

### —各種認定書写し、防火施工ラベルの発行—

認定書写しや、防火施工ラベルの発行が必要な場合は、指定の発行申込書に記載事項を記入し提出し  
てください。その際、添付の説明書をよく読み、記載内容に問題や漏れがないかをご確認ください。  
内容に不備があった場合は防火認定関係の書類は発行できかねますので、予めご了承ください。

最新版の発行申込書は弊社ホームページよりダウンロード可能です。

※ダウンロード方法：弊社ホームページ TOP (<http://www.bandogrp.com/el/>)

> ダウンロード > 各種認定関係

## — 使用注意事項 —

### 1. 印刷

- ・各プリンターメーカーが作成している当社品番の出力プロファイルを使用して印刷してください。それ以外で印刷する場合は、必ず事前にテストを行ってください。
- ・室温及び周辺温度は20～30℃で印刷するようにしてください。
- ・印刷不良の原因となりますので、素手で直接メディアの表面に触れないでください。
- ・印刷後はゆる巻きの状態で立て置き、送風機などで冷風を当て、できるだけ残留溶剤を飛ばすように乾燥させてください。乾燥が不十分な場合、施工後の縮みや剥がれ等様々な不具合の原因となります。

### 2. 加工

- ・事前に下地材との貼り合わせテストを行うことを推奨します。
- ・印刷後に印字面を空気に触れさせ、十分に乾燥させてから糊の塗布を行ってください。
- ・強い折り曲げや、押さえつけ、重ね置きをするとシワの原因になることがありますので避けてください。
- ・折りたたむ場合は出来るだけ大きくたたみ、シワにならないよう注意してください。
- ・接着剤の配合は塩ビクロスの通常条件で行ってください。（日本壁装協会施工仕様に則る）  
例）ヤヨイ化学 ルーアマイルドなどボンド入りが良
- ・糊塗布後～20分程度の適正なオープンタイムを取り施工してください。  
（施工可能時間 30分以内。気温・湿度により条件が変わる場合あり）

### 3. 施工

- ・基本的な施工方法は、通常の一般壁紙と同じ作業となりますが、インクジェット壁紙特有の取扱い注意点もありますので、よくご確認の上施工を進めるようお願いします。
- ・下地調整は、できるだけ丁寧に行ってください。下地の不陸(凸凹)をパテ等で平滑に仕上げ、アクの出る下地の場合は、シーラー処理をしてください。
- ・張り替え時は、下地に残っている裏打紙などで接着不良などがあると、目開きの原因になるのできちんと処理するようにしてください。（※パテ面にジョイントがこないように配慮できると尚良）
- ・撫で付けは、目開きや傷防止の為に、横方向へ強くしごかないようにし、樹脂など硬い撫ブラシは使用せず、柔らかな毛材で且つ面圧の掛かるものを使用するようにしてください。（馬毛・2行・9寸巾 撫ブラシ等）
- ・切り付けは、目開き防止の為に、出来るだけ刃先が鋭い状態のカッター（薄刃＝黒刃推奨）で施工し、垂直にカッターの刃をあて切るようにしてください。
- ・石膏ボードの表層紙を切ってしまった場合、目開きの原因になるのでご注意ください。下地保護テープやジョイント下敷を用いることで防止してください。
- ・ジョイントをカット後、表面にはみ出た糊は、軽く水分を含ませた柔らかい布、又はスポンジでやさしく取り除いてください。強く擦ると傷や、インク剥がれや汚れの原因となる可能性があります。また、

同様の理由で、硬いローラーではなくソフトウレタンローラーのご使用をお奨めします。

- ・黄変やその他変色を防ぐ為、表面に糊がついた場合は出来るだけ早く、優しく丁寧に拭き取るようにしてください。その際も、強く擦ることはしないでください。
- ・施工後、急激な乾燥は目開きの原因になりますので、空調設備などにご注意ください。

#### — メンテナンス —

- ・掃除をする際は、ウエスのような柔らかい布や不織布などで軽く拭いてください。（水、または水で薄めた中性洗剤を軽く霧吹きで吹きかけることは可）
- ・強く擦るとインク剥がれや汚れの原因となる可能性がありますので、できるだけ優しく丁寧に拭くようにしてください。

#### — 運搬、保管 —

- ・湿気や直射日光を避け、風通しの良い冷暗所で、元の梱包状態に戻して保管してください。
- ・冬季の保管はプリンター機器周辺との温度差の生じない場所で保管してください。
- ・平滑な床面に保管してください。重ねて保管する場合は横積み4段までとし、また井桁ではなく、全てのケースが同一方向となるように置いてください。（重ね積みは未開封の場合のみ）

#### — 産廃処理 —

各自治体の産廃処理方法に従って、廃棄するようお願いいたします。

#### — 免責事項 —

- ・本説明書は予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。
- ・本説明書の無断複製、引用等は原則禁止です。
- ・使用注意事項については、環境により異なる為、全てにおいて当てはまるわけではありません。